

2) 上記プログラム実施に最適な観測機械と観測法の選定。

3) 測地学, 地球物理学上の諸種の目的に最適な人工衛星の軌道要素と寸法, 形状等の選定。

III・14: 氷の移動研究も含ませた南極大陸での測地観測に好都合な軌道の衛星計画とその観測計画が行なわれるようにしたい。

III・15: 14~100 kc/s 周波帯での報時信号の重要性和, 連続報時の有用性を認め, かつ現在そのような信号がアメリカで行なわれ, その有用が実証されているの

で, IUGG はこれがヨーロッパ地域まで拡張されることを要請する。

IV・1: 地球外部の重力場を規定する基本常数を改訂する必要が生じた場合でも, [地表] 重力測定の結果を記載する方法として利用する国際重力公式は変えないことを決議する。

V・5: 特別研究班 No. 28 を「地球の外部ポテンシャル研究のための人工衛星観測の利用」と改名し, その活動を続けさせる。但し天文力学上のより深遠な問題は IAG としては取扱わない。

IUGG 第 13 回 総会 に 出席 して

弓 滋*

去る 8 月 19 日から 31 日まで, 米国パークレー市にあるカリフォルニア大学で IUGG (国際測地学及び地球物理学連合) の第 13 回総会が開かれたが, ここは 2 年前に IAU (国際天文学連合) の第 11 回総会が開かれたところである。

私は昨年 1 月, もとの国際緯度事業から改組されて発足した国際極運動観測事業の水沢におかれた中央局を代表してこの総会に出席し, 過去 1 年余にわたっての事業報告を行なった。

この IUGG は測地学の国際的アソシエーションと 6 つに分れた地球物理学的分野の国際的アソシエーションとの連合体であるだけに, その世帯は大きく新聞報道によるとこの度の参会者の数はおよそ 3000 人ということであった。日本勢は 60 人をこしており, 多数参加国の中でも屈指の方であった。その中の約 40 人は当時欧米滞在中の人々であり, 日本本土から太平洋を越して行った人は残り 20 人となりがしかであった。これらの中で天文畑からの出席者は測地天文で出られた広瀬東京天文台長と, 測地のアソシエーションにおける日本代表としての坪川国土地理院測地部長, それに私の 3 人であったが, 3 人共測地の方に登録し専らこれに出席した。測地学アソシエーションには私達 3 人の外, 東大震研の宮村教授が CRCM (地殻変動委員会) で, またオハイオから帰国の途上にあった国土地理院の田島氏が出席され合計 5 人となった。

私は専ら測地学アソシエーションの第 3 分科会一測地天文学と人工衛星一に出たので, 全般の景況について多くを語る資格を持っていないが, 各アソシエーション共, 毎日ぎっしり日程が詰まっており, いずれの会場においても多数の論文が読まれ, 活発な討論がなされたと聞いている。私の属する第 3 分科会 (プレジデントは米海軍天文台のマルコビッチ, セクレタリーはベルギー

のメルキオール) では主として国際極運動観測事業, 人工衛星の測地利用, 星の精密位置決定, 電波管理その外他専門分野との協力などが論議され, これらに関する論文も多数読まれた上, 30 日には 15 項目の決議が採択されたが要約すると次のとおりである。

1. IUGG は国際極運動観測事業中央局を日本におくことを承認する。また IUGG はその中央局長として弓を指名する。
2. IAG (測地学アソシエーション) は国際緯度事業の前々中央局長カルネラ教授の死を悼むと共に, その業務未発表分 (1941~1948) を緯度報告第 10 巻として発刊するようイタリアの測地学委員会が着手した事を確認し感謝する。
3. (省略) (以下, 広瀬氏記事と重複する項は省略します。編集係。)
4. 緯度事業に貢献した前の中央局長チェッキニー教授と BIH にあって IGY-IGC 期間中, 天文経緯度の決定に貢献したのみならず, 時刻観測に必要な緯度業務を遂行したストイコ博士に IAG は感謝状を呈する。
5. IAG は同一周波数による標準電波と報時電波の同時発射によって起こる相互干渉をさける申合せを継続し, さらにこの申合せを全世界的にすべきであると考え。また IAG は 14~100 kc の長波による報時電波が重要かつ効果的であることから, 米国のみならず欧州地域にも拡充すべきであると考え。

6, 7, 8, 9 (省略)

以上の外, 私は国際極運動観測事業に対する科学委員会の初会合にその一員として出席し, 事業当面の問題について討議をしたが, この事業の健全な発展を願う心は皆同じであり, その線に沿って各委員共, 水沢の中央局に対してあらゆる援助と協力を惜しまないことを約束してくれ, 中央局の代表者として誠にうれしいきわみであった。

* 緯度観測所